

市政
を問う

令和6年 第2回定例会

一般質問での質問・答弁【要旨】

一般質問を行った議員の順番で、各議員が一定のスペースで自由にまとめたものを掲載しています。二次元コードから各議員の一般質問の録画配信へアクセスできます。(9月1日まで)

子どもたちの教育環境をもっとよくしよう！

校外の屋内プールを活用した取組について
対馬：昨年度第三小学校で試行実施をした学校水泳指導の校外施設の活用について、どのような声があり、どのような効果を得たのでしょうか。また、こうした試行実施をふまえて今後の校外施設を利用した学校水泳指導の考え方を伺います。
教育部長：これまでの校内プール運営において実施してきた衛生管理等の教員負担を大幅軽減できたことや、天候に左右されない水泳指導が可能になったことで学習効果の向上にも寄与しており多くの保護者からも評価の声をいただきました。また児童からも「バス利用して学校の

外へ泳ぎに行くのが楽しい」「水が温かくて気持ち良かった」といった声などを多く聴いております。今後は既存施設の維持管理なども考慮しながら引き続き外部施設の利用について研究・検討を続けてまいります。

特別支援学級について

対馬：本市の小学校知的障害特別支援学級に在籍する児童が増加傾向にあり、知的障害特別支援学級設置等検討委員会では学級の新設が望ましいとの報告書も提出されています。今後学級を新設するにあたり現状と課題を伺います。
教育部長：新規に特別支援学級を設置するには教室の確保が必要です。現段階では特別支援学

自由民主党国分寺
対馬 ふみあき

級の設置校については、もう少し時間をかけて検討する必要があります。引き続き児童数の推移を十分注視しながら開設に向けた準備を進めてまいります。

対馬：東京都がインクルーシブ支援員を配置する場合の補助金を創設しています。本市もぜひ設置すべきだと考えますがいかがですか。
教育部長：本市は市独自に介助員を配置しておりますが、特別支援学級の充実の観点からもインクルーシブ教育支援員の配置についても推進してまいりたいと考えてございます。

保育所入所の1歳児受け入れ拡大について

1. 【鳥居】学校給食無償化について、自由民主党国分寺会派では早期実現を求めて来た。【答弁】教育環境の一層の充実と子育て支援を目的に、2学期から実施を決定した。【鳥居】中学校給食の今後の方向性は。【答弁】持続可能な給食の提供方式について市内の委員会を立ち上げて検討を進める。2. 【鳥居】認可保育所の入所状況について、1歳児のみに待機児童が発生している。前年度から減っているのか。また来年度に向けた取組状況は。【答弁】14名減となっている。弾力的運用と定員調整等の対策実施で、来年度も更なる1歳児の受け入れ拡大が見込まれる。3. 【鳥居】令和8年度からの第2期GIGAスクール

構想の本格稼働に向けて、今年度システムの構築・更新や一人一台端末の選定が行われる。どこの場所からでも学習が可能なオンライン授業の環境整備について伺う。【答弁】学びを止めない良好な学習環境の確保に努める。【鳥居】教員の更なる負担軽減や働き方改革のための取組は。【答弁】教員からの意見を聞き取り、次期システム運用の中で校務事務の効率化を図る。4. 【鳥居】国分寺駅南口駅前広場の整備に向けた検討状況は。【答弁】現地調査や市民意向の把握を行っている。これまでの検討内容を踏まえて、警察や道路管理者等の関係機関との協議を行い、今後のスケジュールが見えてくる。【鳥居】市民

自由民主党国分寺
鳥居 あかね

要望の聞き取りに力を入れるようお願いしたい。多数の要望の一つに、タクシー乗り場にベンチを設置して欲しいとのお声がある。【答弁】今後の検討の中で具体的に考えていく。5. 【鳥居】黒鐘公園の整備について、トイレを新設するが防犯面を考慮した設計・運用を要望する。【答弁】トイレの構造、明るさ、時間で管理するなど配慮が必要と考える。【鳥居】樹木が生い茂り暗い印象が拭えない。緑の保全を行いながらも、安全で明るく感じる公園づくりを目指すよう要望する。

「地域共生社会」の実現に向けて！

(1) 給食費無償化について

はぎの 公明党会派として給食費無償化を求めてきた。今回は都の交付金を活用するが、今後も都から交付されるのか見込みについて伺う。
市 半分は自治体持ち。今後とも国や都に対して、強く全額負担を求め、自治体間の格差が出ないようにしっかりと要求していきたい。

(2) 災害協定について

はぎの 日本福祉用具供給協会との災害協定締結に向けて進めていただくことを提案したい。
市 福祉用具等の確保が避難所整備に必要不可欠と考える。締結へ働きかけをしてまいりたい。

(3) 新庁舎について

はぎの 難聴者への配慮として窓口用軟骨伝導イヤホンの導入を提案したい。

市 既に設置している自治体の状況を確認しつつ、導入については検討を進めてまいりたい。

(4) 不登校支援・子どもの居場所づくりについて

はぎの 会派として様々な要望し、進捗を伺ってきた。今年度の新たな支援策について伺う。

市 バーチャルライルールの本格実施、中学校不登校巡回教員の配置、スクールソーシャルワーカーの機能強化の取組を予定している。

(5) ナガミヒナゲシの駆除について

はぎの 繁殖力が強い外来生物であり、茎に有

公明党
はぎの 英輔

毒成分を含み、生態系に影響を与える。正しい駆除方法も市でアナウンスすべきと考える。

市 他自治体の事例を参考に、ホームページでの周知啓発について検討してまいりたい。

(6) 高齢者へのスマートフォン教室の拡充について

はぎの 共助力アップの取組として、大学生や専門学生等がスマホ教室の講師となり、高齢者と若者との交流促進の場を設けてはどうか。

市 地域活性化包括連携協定を締結した学校等の御意見を伺うなど、研究してまいりたい。

健康・防災対策と子育て世代の大応援を

がん患者へのアピアランスケア支援事業

久保 公明党として要望してきたこの事業が7月から開始となり、市の英断を高く評価。詳細等を伺う。
市 アピアランスケア用品の購入またはレンタル費用の一部を助成、一人につき上限2万円・2回まで。対象の医療用補正具は医療用ウィッグ・毛付き帽子・補正下着等。申請には治療の証明書類や領収書等が必要。

子宮頸がん予防のHPVワクチン接種について

久保 特にキャッチアップ接種対象者に対しての意識啓発・周知を急ぐべき。商業施設や大学構内などへのポスター等の掲示の検討を。
市 すでに4月に個別勧奨を実施。ポスター・

チラシについては東経大とも調整中。市の公共施設等、なるべく多くの市民の目に触れるよう工夫し、取組む。
久保 「撲滅可能な疾病である子宮頸がん」を正しく知って健康を支えたい。

マンション防災、ペットとの防災訓練について

久保 市民防災推進委員の研修にマンション防災を取り上げてはどうか。
市 マンション住民に対する防災の普及啓発は必要。市民防災推進委員会に伝えて、実現に向け検討する。

久保 ペットとの防災訓練の実施の予定は。

市 ペット受入れ手順書となるスターターキット配備に向けた動物避難所設置運営訓練を実施する予定。
久保 運営側がアニマルウェルフェ

公明党
久保 けいこ

アの心で、ストレスフリーな環境づくりを。

平和祈念行事について

久保 子どもたちは未来への「平和の担い手」「使命ある人」だ。小さい子どもも引き込まれるようなソフトな企画も検討を。
市 小さいお子さんに平和意識を育むことは大変重要な視点。自然に平和意識を持てる企画を検討していく。

他、**看護小規模多機能型居宅介護施設について・多胎児家庭の支援について・通学路の安全・安心の対策について・学校現場の充実について**等を質問いたしました。